

中期経営目標シート

1. 団体の基本情報					
団体名	(公財)福岡県スポーツ推進基金		設立年月日	令和2年9月1日	
所在地	福岡市博多区吉塚本町13-50 福岡県吉塚合同庁舎内		代表者名	理事長 住吉 徳彦	区分
出資総額	3,000千円	県出資額	3,000千円	県出資割合	100.0%
設立目的等	福岡県におけるスポーツの推進及びスポーツを通じた地域の活性化に寄与することを目的とする。				
団体独自の経営計画(目標)の策定有無	策定状況	計画(目標)の名称		策定年月日	計画期間
	無				

2. 主要事業の内容	
事業名	事業内容
トップアスリートの活動支援	福岡県の優秀なアスリートの競技活動を支援する。 ・トップアスリート育成助成 ・パラアスリート活動助成 ・デュアルキャリア・アスリート活用セミナー、アスリート・キャリア形成支援研修 ・スポーツ関連セミナー
ファンエンゲージメントの促進	福岡県ゆかりのアスリート及びチームの意欲的な活動や、県内で開催される競技大会の開催の実現をファンと共に支える環境を形成する。 ・クラウドファンディング運営 ・ウェブサイト・SNS「FUKUOKASPORTS」運営
スポーツの魅力発信	活躍する福岡県のアスリート及びチームの魅力を発信することで、注目を集めファンを増やし、県内スポーツの価値向上を図る。 ・試合動画配信 ・スポーツ関連セミナー【再掲】 ・ウェブサイト・SNS「FUKUOKASPORTS」運営【再掲】
大規模スポーツ大会等の誘致・開催	大規模スポーツ大会等を誘致・開催することで、スポーツの推進及びスポーツを通じた地域の活性化を図る。

3. 団体の役職員数							
		H28	H29	H30	R1	R2	R3
常勤役員数		-	-	-	-	1名	1名
職員数	常勤(正規)	-	-	-	-	3名	3名
	うちプロパー	-	-	-	-	-	-
	嘱託(常勤・非常勤)等・臨時	-	-	-	-	-	-
	合計	-	-	-	-	4名	4名

4. 団体の経営状況							
		H28	H29	H30	R1	R2	R3
損益計算書 (正味財産増減計算書)	経常収益	-	-	-	-	627	55
	経常損益(経常増減額)	-	-	-	-	15	-
	当期純損益(当期正味財産増減)	-	-	-	-	2,018	2,787
貸借対照表	資産	-	-	-	-	2,026	4,825
	負債	-	-	-	-	8	20
	純資産(正味財産)	-	-	-	-	2,018	4,805

(単位:百万円)

5. 県関与の状況								
人的支援(常勤役職員再掲)		H28.4.1	H29.4.1	H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1
人的支援	県派遣	-	-	-	-	-	3名	3名
	県OB	-	-	-	-	-	1名	1名
財政支出		H28	H29	H30	R1	R2	R3	
財政支出	出資金	-	-	-	-	3,000千円	-	
	貸付金	-	-	-	-	-	-	
	補助金・負担金	-	-	-	-	18,892千円	21,110千円	
	委託料	-	-	-	-	-	-	

6. 中期経営目標における改善目標の達成状況(H29～R3)

改善に向けた取り組みの方向性		※中期経営目標に記載されている内容を転記	
改善目標の区分	目標達成に向けた具体的な取組、戦略等	達成状況、取り組み状況等	自己評価
事業活動・住民サービス	①		
	②		
	③		
財務会計	①	<p><b>当財団はR2.9月に設立した法人であるため、H29～R3年度の期間における中期経営目標は未設定</b></p>	
	②		
	③		
内部管理	①		
	②		
	③		

- ※自己評価分類:
- A 達成されている。概ね達成されている。
  - B 新型コロナウイルス感染症の影響により達成できなかった。
  - C 目標が達成できなかった。(Bを除く)

7. これまでの取り組みの総合評価

<p><b>当財団はR2.9月に設立した法人であるため、H29～R3年度の期間における中期経営目標は未設定</b></p>
---

8. 改善目標

<p>団体を取り巻く環境 (R4～R8)</p>	<p>昨今の新型コロナウイルスの感染拡大を受け大会の中止や無観客開催が増えたため、大会主催者の入場料収入の減少、企業の業績悪化に伴うアスリート、チームからのスポンサー撤退が見受けられる一方、プロスポーツでのみ行われていたインターネットライブ配信がアマチュアスポーツでも見られるようになっており、スポーツ観戦に新たな選択肢が増えた。また、ICT活用による競技力の向上やスポーツコンテンツの創出、競技活動を続けながら所属企業で働く「デュアルキャリア」を選択するアスリートが認知されるなど、スポーツ界でも新たな動きがみられる。</p>
<p>改善に向けた取り組みの方向性 (R4～R8)</p>	<p>福岡県ゆかりのアスリートの育成・支援を掲げている当財団としては、活動助成を充実させるとともに、アスリートのニーズに沿った競技活動に資するサービスの開発・導入を進める。また、県民や県内事業者などが一緒になってアスリートを支える環境の形成を目指し、ウェブサイト「FUKUOKA SPORTS」の機能拡充を進め、動画配信する試合やアスリート・チームの掲載数増加だけでなく、サイトを通じてファンと触れ合える場を提供するなど、新たな試みにも取り組む。大規模スポーツ大会の誘致・開催については、地域活性化に資する観点から、福岡県と連携し支援に取り組む。動画配信やウェブサイトの広告枠設置や企業からの協賛金募集、県内で開催される大会等の放映権獲得によるスポンサー収入など、収入源の確保や手段の多様化に取り組む。</p>

改善目標の 区分(視点)	目標達成に向けた 具体的な取組 戦略等	指標		実績		目標	
			単位	H29	R3	R4	R8
事業活動・ 住民サービス  〔計画性 公益性等〕	①競技大会やイベント、アスリート等の魅力発信及びファンエンゲージメントの促進による各スポーツ活動の支援を強化する	試合動画配信大会数	大会	-	65	70	90
		試合動画配信視聴回数	回	-	1,450,392	1,500,000	1,800,000
		ウェブサイト閲覧件数	PV	-	643,893	700,000	1,000,000
		アスリート・チーム・イベント掲載件数	件	-	193	200	220
		アスリート・チーム助成件数 (受託事業含む)	件	-	15	30	40
		主催セミナー参加者数	人	-	-	100	150
		支援する大規模スポーツ大会 開催数	大会	-	1	1	1
財務会計  〔経済性 効率性等〕	①事業を効率的に実施し、自主財源の増加を図る	事業収入 (県受託事業除く)	千円	-	304	500	1,000
		人件費率	%	-	27.1	25.0以下	20.0以下
	②安定した財政基盤を維持する。	正味財産比率	%	-	99.6	95.0以上	95.0以上
		県財政支出率	%	-	38.4	35.0以下	30.0以下
内部管理  〔健全性等〕	①管理運営体制の充実を図る。	事業継続計画(BCP)の策定	-	-	検討	検討	実施
		ワーク・ライフ・バランスの向上に資する制度の導入	-	-	検討	検討	実施